平成27年度職員採用試験(大学卒業程度)建築 専門記述試験(27.6.28)

= 課 題 =

○空き家問題について

近年、都市部でも空き家が増加し、防災や衛生面などで大きな課題となっています。

広島県でも人口は既に減少に転じており、一般世帯数も平成 27 年をピークに減少すると推計されています。

一方で、平成 25 年の広島県の住宅数は約 135.6 万戸であり、このうち空き家の数は約 22.1 万戸と住宅数の 16%を占め、住宅数、空き家数ともになお増加傾向にあります。

下のグラフも参考にして、なぜ空き家が増加しているのか、理由を2つ以上記述しなさい。

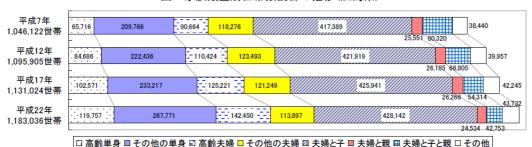


図 家族類型別世帯数割合の推移(広島県)

注-1:世帯数は一般世帯。

低額所得世帯層の割合が増加傾向

- -2:「夫婦と子」には、「男親(又は女親)と子」を含む。
- -3:「高齢夫婦」は、どちらか一方が65歳以上の世帯。
- -4:「その他」は、他の親族を含む世帯、兄弟世帯、非親族世帯など。

出典:総務省「国勢調査」

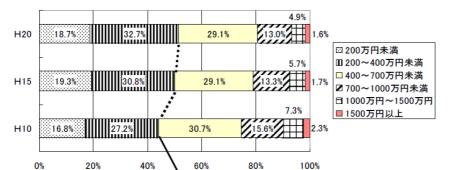


図 普通世帯の年間収入階級 (広島県)

出典:総務省「住宅土地統計調査」